

第2次鳥栖市子ども読書活動推進計画〔概要版〕

計画策定の背景と趣旨

- 国が平成13年12月に「子どもの読書活動の推進に関する法律（平成13年法律第154号）」を施行し、これに基づき、平成30年3月に「鳥栖市子ども読書活動推進計画」（1次計画）を策定
- 1次計画から5年を経過し、この間に実施してきた取り組みの成果と課題を検証し、基本的に1次計画を踏襲しながら、情報化社会の変化や新型コロナウイルス感染症のまん延に伴う社会生活の変化などを踏まえ、本市における子どもの読書活動の更なる推進を図るために「第2次鳥栖市子ども読書活動推進計画」を策定

計画の位置づけ

- 「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づく、市町村における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画として策定
- 令和3年3月策定の『第7次鳥栖市総合計画』の「基本目標5 子どもが心豊かに育つまち」における「施策2 未来を創る子どもを育む教育の推進」のための取り組みとして読書活動を推進
- 『鳥栖市教育プラン』においては、生涯学習における具体的な取り組みとして「子どもの読書活動の推進」を位置付け

計画の期間

- 令和5年度 ～ 令和9年度（5年間）

計画の目標と重点方針

○計画の目標

子どもたちが、読書活動を通じて、思考力や表現力、豊かな感性と創造性、コミュニケーション能力等の生きる基礎力などの養成及び多様な文化の理解など、生涯にわたって自発的に学ぼうとする習慣を身に付けることが重要

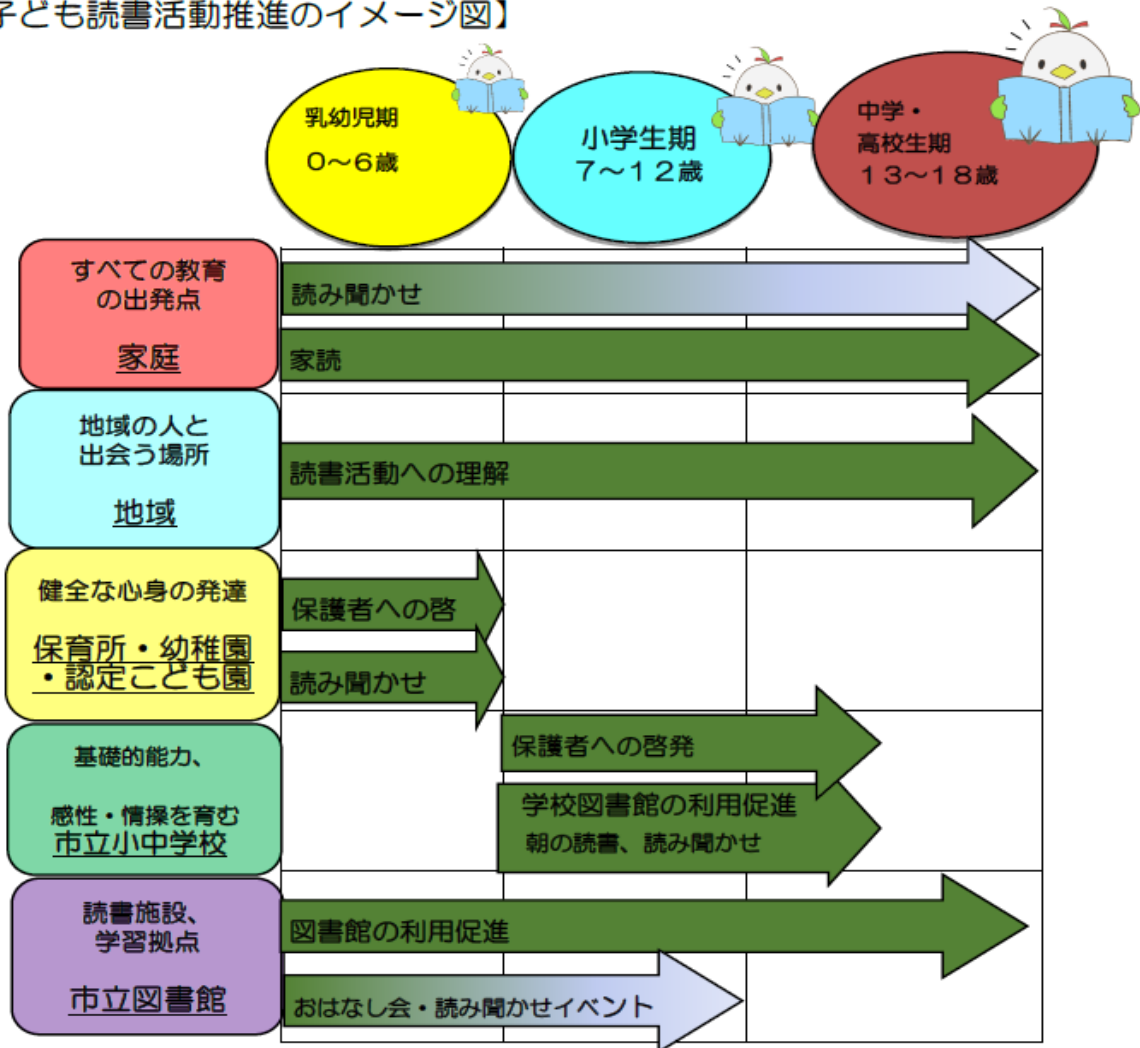
○計画の重点方針

- 1 家庭、地域、市内の保育所・幼稚園・認定こども園、市立小中学校及び市立図書館等の連携を図り、子どもが読書活動に親しむ機会の提供に努めます。
- 2 子どもが読書活動に親しみ、読書習慣を身に付けるよう読書環境の整備と充実に努めます。
- 3 子どもの読書活動推進に対する理解と関心を深めるために、情報の提供と啓発に努めます。

計画の推進体制

○家庭、地域、市内の保育所・幼稚園・認定こども園、市立小中学校及び市立図書館が連携し、県、他の市町及び関係団体と連携を図り、子どもの読書活動を推進

【子ども読書活動推進のイメージ図】



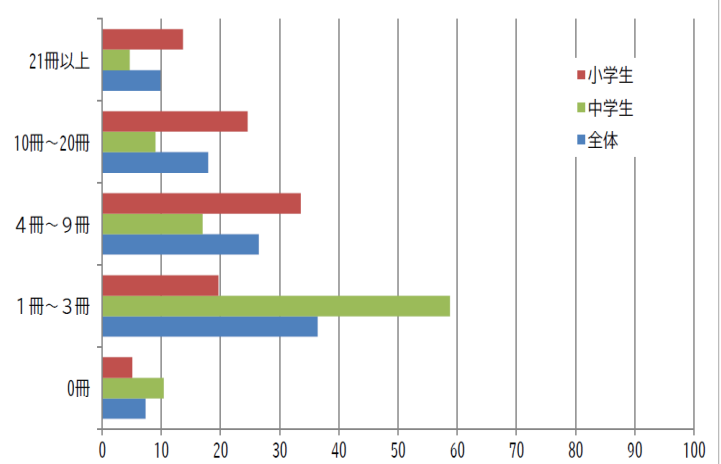
アンケート調査による検証

○不読者の割合
 小学5年生 5.1%
 ↓約2倍
 中学2年生 10.4%

○1ヶ月の読書冊数21冊以上の割合
 小学5年生 13.7%
 ↓約1/3に低下
 中学2年生 4.7%

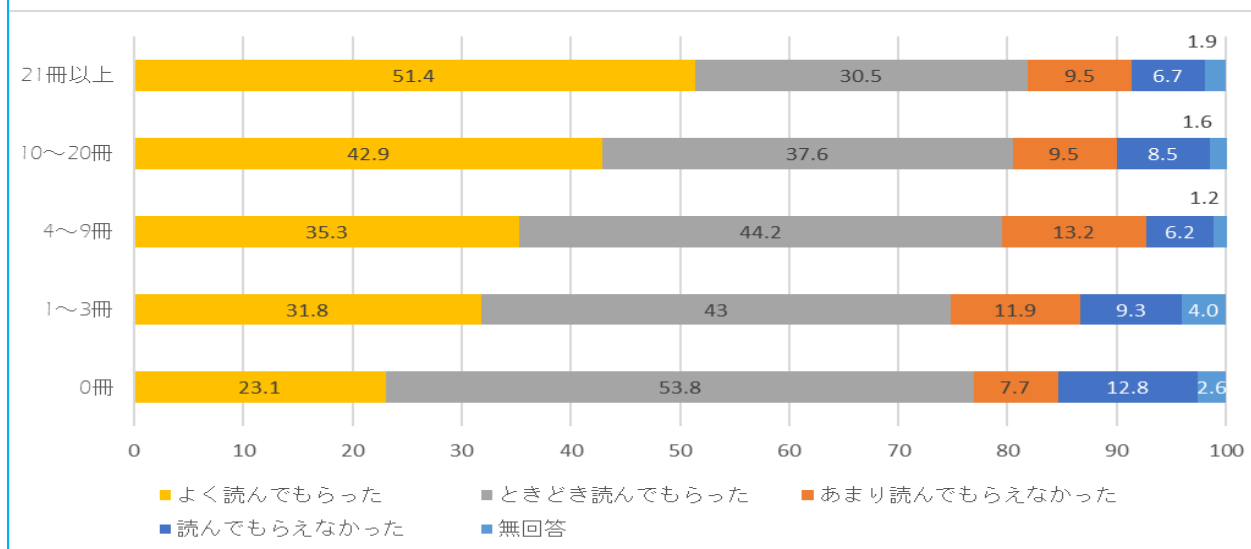
以上のことから、高学年になるほど本を読まなくなる傾向がうかがえる。

問6. あなたは1か月にどれくらい本を読みますか



アンケート調査による検証（つづき）

- 幼少期の読み聞かせと小学校5年生の読書量の相関関係を分析した結果（下表）、幼少時から家庭等で読み聞かせの機会が多かった児童は、読書冊数が多い傾向
- 幼少期から本に親しむ環境づくりが重要であり、子どもたち自身が読書の楽しさを感じる機会を、さらに増やしていくことが必要



新しい視点

○コロナ過以降の新しい生活様式に対応した読書活動の展開

感染症対策を契機として、GIGAスクール構想の実現が一気に加速し、小中学生にタブレット端末が貸与され、学校教育現場におけるICTの活用が飛躍的な広がりを見せている。

新しい生活様式に適應しながらも、本に親しむことを通じて、生涯にわたって自発的に学ぼうとする習慣を身に付けていくことの重要性について、さらなる情報の提供と啓発に努める。

○デジタル化時代に合わせた読書活動の推進

タブレット端末やスマートフォン等の利用機会が増加し、多様な情報に容易に触れられる一方で、視覚的な情報と言葉の結び付きが希薄になる傾向がある。

本来、思考力や表現力、豊かな感性と創造性などの醸成は、読書習慣から得られるものであるが、デジタル化社会においては、活字の媒体を紙の書籍のみにこだわることは、現実的ではない。

デジタル社会やGIGAスクール構想に適應して行くためにも、子どもたちに有用な電子書籍での読書環境構築の必要性について検討を進めて行くことが必要。

子ども読書活動推進のための具体的取り組み

家庭

◆すべての教育の出発点◆

- 保護者への働きかけ
- 「家読（うちどく）」の推進

地域

◆地域の人と出会う場所◆

- まちづくり推進センターの読書環境の整備
- 子育て支援センター等における読書活動の推進
- ボランティアとの連携・協力

保育所・幼稚園・認定こども園

◆健全な心身の発達◆

- 読書活動を取り入れた保育・教育の充実
- 保護者への情報発信

市立小中学校

◆基礎的能力、感性・情操を育む◆

- 学校図書館の環境整備
- 児童・生徒の読書活動の推進
- 家庭や地域への情報発信
- 教科「日本語」とリンクした施策の推進
- 読書活動を進めるためのボランティアとの連携協力・支援
- 学校図書館の情報化
- 市立図書館との連携

市立図書館

◆基礎的能力、感性・情操を育む◆

- 図書資料等の充実
- 図書館司書の専門性の向上
- おはなし会・子ども向けイベントの開催
- ボランティアの育成・支援
- 家庭、地域の関係機関等への支援、情報発信
- ユニバーサルデザインの視点を踏まえた読書活動の推進